

# 絵画制作

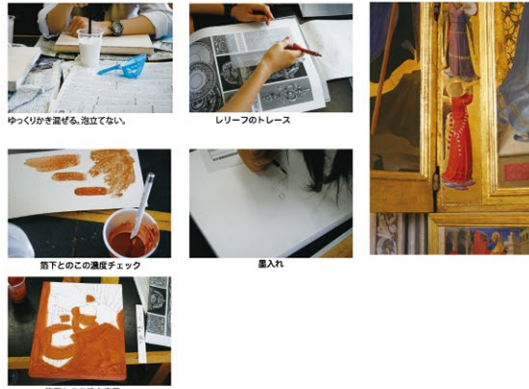
千葉県立幕張総合高等学校 齊藤 望



## 黄金背景テンペラ 西古典絵画の研究～絵画に見る東西文化の比較～

2年生	絵画1 (4単位 X30週=120時間)
下地調整	20時間
箔置き・磨き・刻印・彩色準備	20時間
彩色・装飾	50時間
額装	10時間
	合計 100時間

平成28年度はフラ・アンジェリコのリナイオーリ祭壇画から天使像を制作している。4単位と時間に余裕があるので、レリーフや刻印など装飾にたっぷり時間をかけられるが、2単位の場合は彩色・装飾を簡略化することで、対応する。



この講座(絵画1)の選択者は、美術系に進路を希望する者、進路とは関係なく好きだから学びたい者と様々である。1年生でF6の油絵を描いてから、2度目の制作となる。そこで、組成・材料を含めて基礎から絵画表現を学びたいと考えた。

昔の巨匠たちと同じ手法で、自分の手で作れるものは作ろう。「見ることと描くこと」を体系的に整理し、**巨匠の工房の弟子**になったつもりで制作してみよう。

古典画法を取り上げる理由は、「描く」以外にも、支持体・絵具・額縁の自作「作る」、作品の選定作業や作家研究など「調べる」、など多くの活動を要求されるからである。

生徒は持てる能力を全て動員して、制作にあたる。その結果、多くのことを学び、美術文化の豊かさを肌で感じるだろう。そもそも、この時代は西洋美術のいちばん**オイシイ**ところでもあるのだ。

科研費

この授業は「～作る・描く・見る～総合的な絵画表現の教材化の研究」としてJSPS科研費 JP15H00109の助成を受けたものです。

## テンペラと油絵具を併用したフランドル技法による自画像

3年生	絵画2 (2単位 X30週=60時間)
下地調整	8時間
転写・墨入れ	4時間
下層描・地透層	12時間
上層描き	30時間
額装	6時間

油彩画本来の特徴を活かした、重厚で透明感ある画面を作る。絵具の透明・不透明を使い分け、細部まで妥協せずに、見えるものは全て描写する。

ファン・エイク兄弟のゲント祭壇画の詳細な画像  
<http://clostortovanecky.kikirpa.be/#home>



溶き油はニスと乾性油を配合したものを、揮発油で適宜希釈する。透明に薄く色を重ね、透明な色の重なりで、微妙な色のニュアンスを表現するように心がける。透明と不透明の色の使い分けを、適切に行うことで画面にメリハリと緊張が生まれる。油絵具の特徴を活かした、透明感と深みあるマチエールが形成される。



美術への関心意欲態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
<p><b>表現</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○描かれた時代の絵画表現を地域・民族・政治・経済・社会・文化などと共に、多角的な視点で理解しようとしている。また、それ以降の絵画の変遷に興味を持ち、自ら進んで調べ、理解しようとしている。</li> <li>○絵画材料の製法を理解し、風土と材料と表現の関連に興味関心を持つ。</li> <li>○粘り強く、より良い表現を求め、真摯に制作に向かう態度。</li> <li>○制作で得た知識・技能を様々な場面で活かそうとする姿勢。</li> </ul> <p><b>鑑賞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○他者の制作から優れている点を見つけ、正しく、評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各制作段階での位置を理解し、常に、次の制作段階を意識して制作している。</li> <li>○表現の豊かさ、彩色の美しさ、装飾の効果など、作者の作風の狙いを理解し、その美しさと確かさを味わうことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○絵画材料の特性を理解し、その特徴を生かした表現を行うことができる。</li> <li>○正確な作業を行うために、練習・試作・試技などを行い、自分なりのコツやタイミングを掴もうとしている。</li> <li>○得た技能を他者に説明したりするなどして、その定着をはかろうとしている。</li> <li>○制作の過程で、用具の正しい使用方法と管理ができ、自分の使いやすさように眺みができる。</li> </ul>	<p><b>鑑賞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○文化遺産に興味関心を持ち、その良さを理解し、正しく評価できる。</li> <li>○日本と西欧の絵画表現の比較から、両者の良さを理解し、正当に評価できる。</li> <li>○絵画表現における空間の概念を理解し、感じ取ることができる。</li> </ul>